

こころ (心)

<波多江支部スローガン> 考えようお互いの気持ち、育てよう思いやりの心

平成 29 年度の活動を終わって

糸島市人権・同和教育推進協議会 波多江支部
事務局長 朱雀峯子

本年度も総会から始まり、あいさつ運動、フィールドワーク、3支部交流会、支部研修会、人権映画祭、人権講演会等各行事を行ってきました。どの行事も役員、推進委員さん、地域の皆様のご支援とご協力が無事に終了しました。

さて、最近行われたのは、1月26日(金)の役員・推進委員合同研修会です。「人権と防災 ～考えようお互いの気持ち、育てよう思いやりの心～」と題して、一般社団法人地域安全協会代表理事・山本一さんの講演と年間反省の研修会でした。

講演では、最初に「基本的人権について、人権とは生まれながらにして当然持っている権利のことである。」との学習から始まりました。何気なく使っている言葉を調べてみると言葉の意味が奥深く、幅広いことを考えさせられました。

さらに、防災については、災害時には様々な方々が避難されます。その時大事になるのは、何が必要で、何をしなければならないかということです。避難された方は、一人ひと

り違い、男性・女性・子ども・年配の方... など多くの方がいます。その時に自分目線でなく、多様性で考えることでした。

「防災と多様性」についていろいろな事例をもとに学びました。

そして、日常から社会のコミュニケーションが大切で、まさしく防災は、まちづくりに通じるものであることを講演の中で話されました。

そこで、波多江支部のスローガン「考えようお互いの気持ち、育てよう思いやりの心」では、一方向だけでなく、多方向から物事を見ることが重要だと思いました。違った見方ができれば、相手の思いを多様に考えることができます。また一方向の考えを聞けば正論だとしても、それができない場合もあると思うと言動も変わってきます。

日常においても、たくさんのふれあいやいろいろな場面の中、人の話をじっくりと聞けずに、自分勝手な判断をしてしまうことがないように心がけることが一歩だと思いました。

最後に、研修会等年間を通して活動に参加させていただき、ありがとうございました。



12月1日(金)
人権週間 啓発物品配布活動



1月26日(金)
役員・推進委員合同研修会



平成29年度 人権標語作品

波多江小学校 6年生全児童



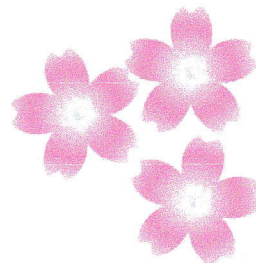
今年度も波多江小学校6年生の皆さんの人権標語作品をご紹介します。この標語作品をと
おして、人権・同和問題についての関心が深まっていくことを願っています。

六年一組

- ・笑顔でね あいさつしたら いい気持ち
- ・個性はね 十人十色の 宝物
- ・あいさつは 人と人との 声かけだ
- ・ありがとう この一言で 笑顔へと
- ・見つけよう 人の気付かない SOS エスオーエス
- ・笑顔には 笑顔を増やす 力がある
- ・やらないで 自分がされて いやなこと
- ・満開の 笑顔たくさん つくろうね
- ・あいさつは 先に言うのが 礼儀だよ
- ・あいさつは 心にひびく 大きな声で
- ・思いやり 笑顔の花を 咲かせよう
- ・あなたの笑顔 まわりの人が うれしくなる
- ・永遠に いじめがゼロが 一番だ
- ・思いやり みんな笑顔に なれるよね
- ・声かけで 笑顔つながる 勇気もつ
- ・思いやり 勇気をもって とめようよ
- ・その言葉 誰かを上げます おうえんに
- ・ともだちは けんかもするけど 仲がいい
- ・けんかはね 仲直りすると 笑顔だよ
- ・ぼくたちは 励まし合って 生きている
- ・伝えよう あったか言葉 友達に
- ・ありがとう 一つの言葉で にっこにこ
- ・思いやり 困っている人みかけたら
- ・友達 は 本音を言ってこそ 大切な あったか言葉を かけてみようよ

六年二組

- ・けんかした あったか言葉で 仲直り
- ・いじめはね 人の心に傷がつき 一生残る傷になる
- ・平和でね あらそいなくて 笑顔あり
- ・助けよう 声かけ大事 心がけ
- ・笑顔になる みんながなれば 一つのかげやき
- ・思いやり みんなが笑顔 いっぱいに
- ・かげ口は 絶対にやめよう 思いやり
- ・笑顔のわ みんな笑顔で あたたかい
- ・個性はね 自分ひとりの 宝物
- ・差別はね 人の個性を 笑うこと
- ・笑顔はね 平和をつなぐ 宝物
- ・あげたいな 元気の言葉 みんなにね
- ・いじめを見たら 見て見ぬ振りせず 勇気を出して
- ・大丈夫 間違うことは みんなある
- ・いやなこと 誰がされても 悲しいよ
- ・友達に あったか言葉 かけようよね
- ・笑顔をね 広げていくのは 私たち
- ・勇気ある その一言が 大事だよ
- ・あいさつは 人と人との 合い言葉
- ・一人じゃない いつも誰かが そこにいる
- ・大事だね ありがとうの 一言が
- ・ありがとう 感謝のことばを 忘れずに
- ・その笑顔 みんなが元気に なるんだよ
- ・あいさつは みんなをつなぐ たからもの
- ・言っちゃだめ 人が傷つく チクチク言葉



- ・勇気から なくなる差別 楽しい市
- ・苦しむの その人だけじゃ ないんだよ
- ・差別はね みんなの心を 泣かせちゃう
- ・友情は みんなの気持ちが こめられた言葉
- ・何気ない言葉の言動が 心の傷になっている

見なおしてみよう

- ・考えて 差別やいじめ していいか
- ・ありがとう 世界平和の おまじない
- ・ありがとう 笑顔いっぱい 光ってる
- ・ありがとう 勇気を出して 言ってみよう
- ・いじめはね 周りの人も 傷つける
- ・誰だって 悩み事を かかえてる
- ・だいじょうぶ あなたとほくも 人間だ
- ・心をね あたたかくする言葉は ありがとう
- ・差別はね 人が傷つく やめようね
- ・差別はね 自分がされて どう思う
- ・世界中 みんなつながる 赤い糸
- ・笑顔はね 人の心を いやすよね

六年三組

- ・いじめはね この世で一番 だめなこと
- ・いじめると 自分も相手も いやな気分
- ・悪口は なおることない 心のけが
- ・その言葉 自分が言われて どう思う
- ・あいさつは みんなをつなぐ 一つの輪
- ・立ち止まり 目を見てあいさつ こんにちは
- ・伝えよう 感謝の気持ち ありがとう



- ・ありがとう 笑顔にさせる 合い言葉
- ・いじめをしている人を 見かけたら 注意しよう
- ・せめないで みんな違って あたりまえ
- ・勇気ある その行動は おかしいの
- ・あいさつは みんなの心を あたためる
- ・ありがとう 笑顔になれる 言葉だよ
- ・広げよう 楽しいみんなの 笑顔の輪
- ・ありがとう 心をいやす あったか言葉
- ・たくさんの あったか言葉 広げよう
- ・あいさつは 人と人を つなげる輪
- ・みんなだね 笑顔の花 咲かせよう
- ・大丈夫は あったか言葉 大切な宝物
- ・やらないで 道路遊びや ポイ捨ては
- ・言われると うれしい気持ち あったか言葉
- ・あいさつは 人と人を つなぐもの
- ・どう思う いじめられたら いやだよ
- ・ありがとう ごめんなさいに すみません
- ・いじめはね 人が傷つく いやなこと
- ・ちょっと待て チクチク言葉 ゴミ箱へ
- ・なくそう いじめや仲間外れ

人がいやがること

- ・友達に あったか言葉 伝えよう
- ・友達が 嫌がることは ゴミ箱に
- ・笑顔の木 満開に咲き みんな笑顔
- ・言わないで 傷つく言葉 ぜったいに
- ・ありがとう あったか言葉で ポッパポッ
- ・その君 何を学んだ 学校で
- ・あいさつは 相手の場を あたためる



【糸島の人権さんぽ】シリーズ⑪ 前原宿 <まえばるしゅく>

前原宿は、笹山（現在の笹山公園）のふもとにあった前原村から民家や寺を移させ、貞享（じょうきょう）2年（1685）頃、唐津街道の福岡藩領一番西の宿場町として整えられました。唐津、福岡両藩主通行時記録によると、村々から多くの人や品が集められ、人々にとって大きな負担であったことがうかがえます。また、伊能忠敬は、前原宿を拠点に糸島半島西半分を測量しています。

今では、宿場町の面影がだんだん少なくなってきました。街道筋に残る宿場町の名残を捜し、当時の人々の暮らしや思いを想像してみましょう。



●前原宿（前原商店街）へは、
JR 筑前前原駅から北へ約 700m（徒歩約 12分）

平成29年度 波多江支部の活動報告

●校区民参加型のイベント

7月 9日（日） **人権作文発表** 波多江小5年3名、前原東中1名
→考えを良くまとめてあり、素晴らしい作文・発表でした！

人権講演会 講師：城野俊行さん（三池工業高校教諭）
演題：『世界遺産登録 大牟田市の過去と現代』
～近代化産業を支えて～

→石炭産業で栄えた裏には、多くの労働者、特に囚人たちや沖縄の島の人達、中国・朝鮮人のしたたかな生きざまの歴史があったことを学びました。

11月 5日（日） **校区ふれあい文化祭** 『人権コーナー』展示

12月 2日（土） **人権映画祭** 『彼らが本気で編むときは』上映
→173名の参加者で、大変好評でした。

●その他の主な活動

9月23日（土） **フィールドワーク** 『戦争と人権』佐世保市の戦争史跡を訪ねる

12月 1日（金） **人権週間 啓発物品配布活動**（伊都菜彩にて）

1月26日（金） **役員/推進委員 合同研修会**

講師：山本 一さん（地域安全協会） 演題：『人権と防災』

※**広報紙 ころこ（心）の年4回発行**

- ・ 6月15日（木）第76号
- ・ 10月15日（日）第77号
- ・ 11月15日（水）第78号
- ・ 3月15日（木）第79号（本号）

